



持続可能な地域創造 ネットワーク

東京事務所 〒102-0082 東京都千代田区一番町 9-7-6F

Tel(03)3263-9206 環境自治体会議環境政策研究所 内

京都事務所 〒604-0934 京都府京都市中京区麩屋町通二条下る尾張町 225

Tel(075)211-3521 環境市民 内

Mail sdigies.net@gmail.com

2020年9月15日

各位

持続可能な地域創造ネットワーク設立記念大会のご案内

持続可能な地域創造ネットワーク 共同代表

久保田 后子（山口県宇部市長）

杵本 育生（環境市民代表理事）

中口 毅博（芝浦工業大学教授）

牧野 光朗（長野県飯田市長）

拝啓

日頃より当ネットワークの活動にご協力を賜り、誠にありがとうございます。

この度、下記の要領で「持続可能な地域創造ネットワーク 設立記念大会」を開催する運びとなりました。

当ネットワークにとって初の全国大会であります。新型コロナウイルス感染症に関わる情勢を踏まえ、全面的にオンラインで開催することを決定いたしました。場所に関わらずお気軽にご参加いただける形となりますので、ぜひお誘いあわせの上お申し込みくださいますよう、ご案内致します。

敬具

持続可能な地域創造ネットワーク 設立記念大会

主催：持続可能な地域創造ネットワーク 共催：立教大学 ESD 研究所

1. 会 期 2020年10月11日（日）・12日（月）
2. 方 法 ZOOM ミーティングによる開催（Youtube ライブ配信を併用）
3. プログラム 別紙の通り
4. 参加費 ①ZOOM 参加（双方向） 会員 3,000 円、非会員 5,000 円
②Youtube 配信（視聴のみ） 正会員・非会員 1,000 円
※学生団体会員は無料、自治体正会員は1名無料
※専門家・教育関係者の所属校の学生は、Youtube 視聴無料
※ESD・SDGs 自治体会議会員は無料
5. 申込方法 専用フォームへの入力（<https://forms.gle/5CHeUuXNZv5J3dPv8>）
または別紙申込用紙を事務局あてにメール提出（いずれも10/2まで）

持続可能な地域創造ネットワーク 設立記念大会 プログラム

1日目 10月11日(日)

13:30 **全体会**

・開会 プログラムと開催方法の説明

・あいさつ

・リレートーク 「私たちが目指すべき『持続可能な地域』の姿とは？」

当ネットワークの目的である「持続可能な社会を地域から実現すること」、その前提として「持続可能な地域」が満たすべき要件、経済・社会・環境の状態、そこに至る取り組みとして実践していることなどをパネリストに発信していただき、これを素材としたディスカッションを通じて当ネットワークとして重視すべき要素を探っていきます。

15:00 **グループセッション** 全体で5つのZOOMミーティングを同時進行

持続可能な地域創造ネットワークが取り組む「プロジェクト」をテーマに、経過報告とディスカッションを行います。ご希望のセッション1つにご参加いただけます。

- A) ESD 推進による地域創生プロジェクト
- B) 地域分散型小規模低学費大学プロジェクト
- C) SDGs 商店街プロジェクト
- D) 気候変動適応地域プロジェクト
- E) 自治体の持続可能性評価指標づくりプロジェクト

17:00 終了

2日目 10月12日(月)

10:00 **全体会**

・グループセッションの成果共有

セッションオーガナイザーより、1日目のグループセッションでの議論とその成果を報告します。

・プロジェクトの経過報告

各プロジェクトリーダーより、プロジェクトの概要、現在の進捗と今後の展開を紹介します。

・意見交換

以上の議論をもとに、参加者との意見交換を深めます。

11:30 **持続可能な地域創造ネットワーク 2020年度通常総会**

※会員のみ

12:30 閉会

グループセッションの概要

セッションA ESD 推進による地域創生プロジェクト

オーガナイザー：阿部治（立教大学 ESD 研究所 教授）

概要：本プロジェクトは、立教大学 ESD 研究所が全国の自治体と連携しながら取り組んできた「ESD による地域創生プロジェクト」をベースに発足しました。新学習指導要領によって今春からすべての小・中・高（順次）で ESD が取り組まれることになりましたが、年齢を問わず持続可能な地域の担い手を育てるために ESD は極めて有効です。一方、昨年国連総会で ESD for 2030 が決議され、SDGs の全 17 目標のエンジンとして ESD が位置づけられました。本セッションでは ESD 地域創生に取り組む先進 4 自治体（岡山市、北九州市、大牟田市、対馬市）による学社融合や域学連携などの多様なアプローチをベースに SDGs を意識した地域創生を探求します。

セッションB 地域分散小規模低学費大学プロジェクト

オーガナイザー：諏訪哲郎（NPO 法人八ヶ岳 SDGs スクール 代表理事／元 学習院大学教授）

概要：本プロジェクトは、解決すべき地域課題が山積している今日、その課題解決に立ち向かう若者を育むには、分散型の低学費大学を設立する必要がある、という認識に基づいて発足したプロジェクトです。今回の設立大会では、これまでの研究会で徐々に具体化されてきたカリキュラム案に焦点を当てて、意見を交換します。地元で大学が欲しいとお考えの地方自治体の方には、是非参加していただきたいと思っています。

セッションC SDGs 商店街プロジェクト

オーガナイザー：森川妙（SDGs Art Project 代表／魚町商店街振興組合 SDGs コーディネーター）

概要：生活に即した場所である商店街から SDGs 達成のためのヒントを模索して実践していくためのプロジェクトです。全国の商店街をハブにしてみんなで楽しく取り組みができたらと思っています。グループセッションでは、昨年ジャパン SDGs アワード本部長（内閣総理大臣）賞を受賞した魚町商店街のメンバーによる活動紹介と、ゆるふわな活動ミーティングの空気を体験していただけたらと思っています。

セッションD 気候変動適応地域プロジェクト

オーガナイザー：白井信雄（山陽学園大学教授）

概要：気候変動による地域への影響が顕著になってきています。負の影響をできるだけ小さく抑え、地域の持続可能性を高めていくことにもつながる適応策を、地域の住民らが主体となっすめる事を目指すプロジェクトです。グループセッションでは、地元学を活かした事例や先行する地域適応センターの取り組みなど、今後ますます地域に取り入れたい事例を紹介し意見交換します。パートナーシップで地域力を高め、地域主導の適応策にぜひ一緒に取り組みましょう。

セッションE 自治体の持続可能性評価指標づくりプロジェクト

オーガナイザー：杵本育生（環境市民代表理事）

概要：このプロジェクトは、日本の地域社会に適用し活用できる持続可能な社会指標を構築し、その評価軸を用いて自治体評価を試行しようとするものです。このセッションでは、全体会（リレートーク）で出された意見や国内外で発表された持続可能な社会指標をもとに、全員参加のブレインストーミングを行い、これからのネットワークでの議論のたたき台になる案を抽出します。

その他プロジェクト一覧

（グループセッションの設定はありません。2日目全体会にて概要紹介します）

- マイSDGs宣言・ユース主体のSDGs実践プロジェクト
- SDGs ツーリズム研究プロジェクト
- ゼロカーボン地域づくりプロジェクト

第3回全国 ESD・SDGs 自治体会議のご案内

コロナ危機を持続可能な地域創生に向けたチャンスに変える

本大会の前日10月10日（土）に、立教大学 ESD 研究所主催の「第3回全国 ESD・SDGs 自治体会議」が開催されます。第一部は一般公開でどなたでもご参加いただけます。また第二部は非公開ですが、持続可能な地域創造ネットワーク会員の自治体職員に限り、10名を上限にご参加いただくことができます（追加の参加費はかかりません）。第二部へのご参加希望の方は、事務局小澤まで別途お早めに申し込みくださるようお願いいたします。

■開催目的

ESD 先進自治体の首長・教育長・職員や、ESD・SDGs に取り組む省庁の担当者が、事例報告や意見交換を行うことで、ESD による地域創生の今後の可能性を広げ、また自治体間のネットワークを強化することを目的とする。

■実施概要

期 間	2020年10月10日（土）13:00～18:40 第一部（公開） 13:00～16:40 第二部（非公開） 16:45～18:40
会 場	オンライン
参加費	無料
参加者	ESD による地域創生に取り組む自治体の首長、教育長、担当者、関係団体 50名程度
主 催	ESD 研究所、ESD 地域創生研究センター
共 催	持続可能な地域創造ネットワーク、SDGs と教育研究会
後 援	総務省（申請中）、関東 ESD 活動支援センター（申請中）、（特非）持続可能な開発のための教育推進会議（申請中）

次 第

13:00	第一部開会 【公開：zoom ウェビナー】
13:10	関係省庁の動き 文部科学省（調整中） 環境省政策立案総括審議官 上田康治氏 総務省自治行政局地域政策課長 足達雅英氏 内閣府地方創生推進事務局参事官 北廣雅之
13:50	基調講演 コロナ危機をチャンスに変える緑の復興（グリーンリカバリー） ～持続可能な地域創生をどう実現するか？～ 足立直樹氏
14:50	休憩
15:00	首長・教育長による座談会 報告 北海道下川町長 谷一之氏

報告 山形県高畠町教育長 丸山信也氏

報告 岡山県西粟倉村長 青木秀樹氏

報告 福岡県大牟田市教育長 安田昌則氏

コメントと討議

宮城県気仙沼市教育長 小山淳氏

福井県勝山市長 山岸正裕氏

静岡県西伊豆町長 星野浄晋氏

長崎県対馬市長 比田勝尚喜氏

コーディネーター 阿部治

16:40 第一部 終了

16:45 第二部 参加自治体による経験交流セッション【非公開：zoom 分科会会場×5】

・あらかじめ申し込んだテーマに分かれ討論

A：外部人材・組織の活用

B：学社融合・学校地域の連携

C：市民参画・市民の当事者意識の啓発醸成

D：レジリエント・災害に強いまち

E：学校統廃合問題：小規模校を活かした地域創生

18:00 結果共有【zoom メイン会場】

・各グループから1人発表者を決め、議論の結果を紹介していただく

18:40 ・第二部 終了

■お申込み

1) 第一部のみお申し込みの方

近日中にお申し込み先をご案内します。

2) 第二部お申し込みの方

ご希望の分科会（第一希望、第二希望、第三希望）と、自治体名、部署・役職、お名前、メールアドレスを持続可能な地域創造ネットワーク事務局までお申し込みください。

（締切：9月30日）